

【本製品の特徴・注意事項】

- 本体を設置・移動の際には床面と本体の間に手を挟まないようご注意ください。ケガをする恐れがあります。
- 本体を移動する際には床面を傷つけたり設置部位を破損させる恐れがあります。床面から離して行ってください。また、人や物を載せた状態で移動しないで下さい。
- 取り付けに使用しているボルト等が緩んでいないか時々点検してください。もしも緩んでいるときはしっかりと締めなおして下さい。緩んだまま使用していると商品の破損、ケガにつながりますのでご注意ください。

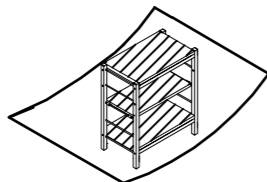
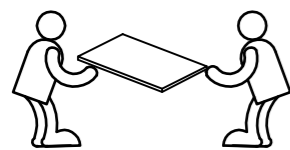
【取り扱い上の注意事項】

- 当製品は重量がありますので、組み立て作業時は必ず2人以上で行って下さい。フローリングでのご使用時、床材によっては製品本体設置部により、傷が付く恐れがあります。市販フェルトで保護、あるいはカーペット等による床面保護をお勧めします。組み立て時、ご使用時にフローリングに傷が付いた場合は、保障の対象外となります。
- ご不明の点はお買い求め頂いた販売店までお問い合わせ下さい。

【組立説明書】

注意

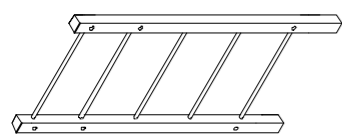
- 組立ては、必ず二人以上で行って下さい。
- 組立は、製品を使用する場所で、十分なスペースをとって、敷物などを敷いてから行って下さい。



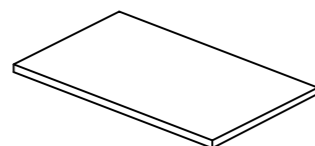
※組立前にすべての部品があることを確認して下さい。

部品リスト

① 側フレーム×2

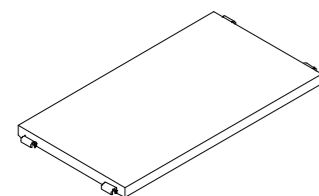


② 固定棚×2



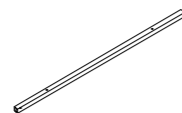
※サイズによって図が異なります

③ 可動棚×1



※サイズによって図が異なります

④ 補強棧×4



※サイズによって図が異なります

組立部品リスト

⑤ ボルト(S)×8
※幅110サイズは×12



⑥ ボルト(L)×8



⑦ 六角レンチ×1

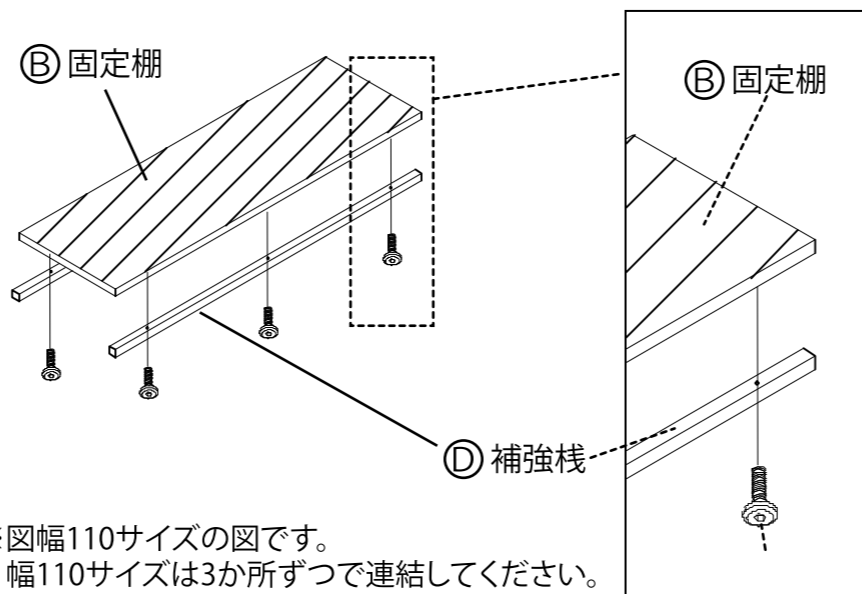


⑧ アジャスター×4



手順1:固定棚と補強棧を連結します。

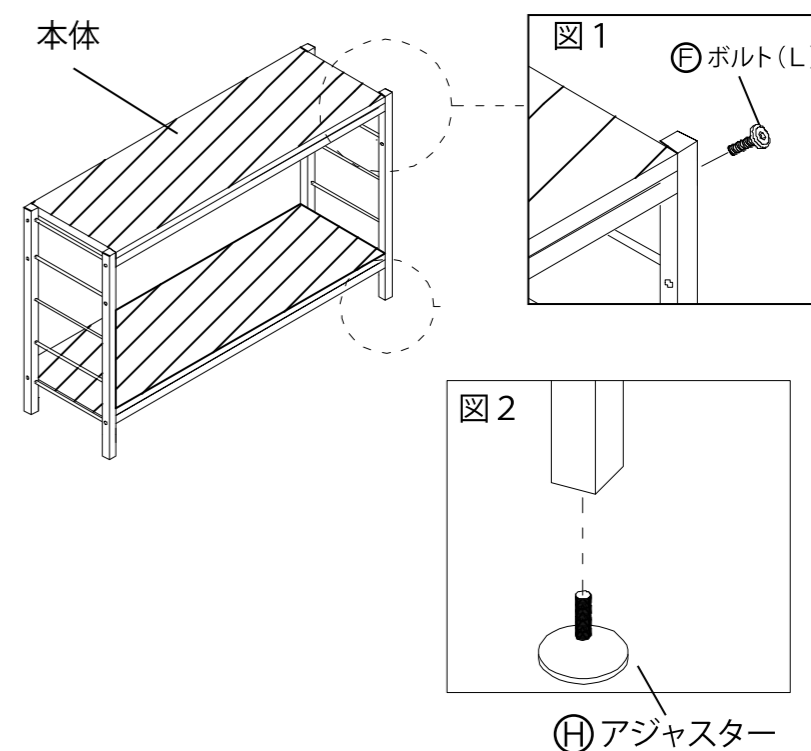
図のようにボルト(S)を使用して、固定棚と補強棧をしっかりと本締めにて連結してください。



※図幅110サイズの図です。
幅110サイズは3か所ずつで連結してください。
幅55サイズは2ヶ所ずつで連結してください。

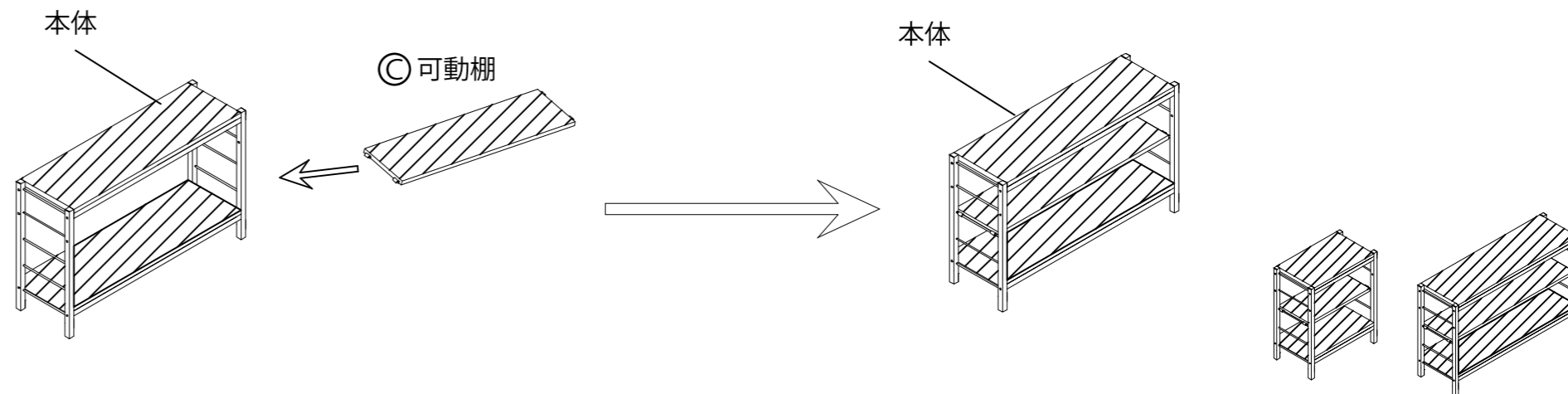
手順2:固定棚と側フレームを連結します。

図1のようにボルト(L)を使用して固定棚と側フレームを仮締めにて連結してください。
次に本体の図2の位置にアジャスターを連結してください。
最後に全てのボルトをしっかりと本締めしてください。



手順3:本体に可動棚を設置します。

本体の図の位置に可動棚を設置してください。
可動棚はお好みの高さ調整して設置することが出来ます。



以上で完成です。
組立お疲れ様でした。